

月次売上速報(2020年8月期)

1. 売上速報(前年比)

(単位:%)

	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計	
既存店	158.3	80.4	97.2	112.5	86.8	99.2			102.7											
全 店	159.4	80.7	97.3	113.0	87.1	99.8			103.1											

2. 主要商品の売上速報(全店前年比)

	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計	
テレビ	202.0	84.7	108.8	132.8	100.5	113.7			119.4											
ブルーレイ・DVD (録画機含む)	154.6	66.9	88.6	104.3	82.3	114.5			99.3											
エアコン	178.2	54.2	87.0	110.2	72.1	89.3			97.0											
パソコン (本体のみ)	190.2	86.9	107.5	129.1	106.0	161.2			129.9											
携帯電話	119.3	60.2	63.7	90.8	63.9	72.7			76.0											
洗濯機	179.8	78.6	94.7	120.1	80.6	98.0			105.4											
冷蔵庫	201.9	76.4	92.6	132.2	82.5	99.1			115.0											

【この資料の数字はPOSデータに基づいた受注売上ベースの速報値であり、決算で発表しております数値とは異なりますのでご了承ください】

3. 店舗数推移および売場面積

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	累計
新店	0	0	1	1	0								2
退店	1	0	0	1	0								2
増床	0	0	0	0	0								0
月末店舗数	141店	141店	142店	142店	142店								-
月末面積(m ²)	399,664	399,664	403,763	403,526	403,526								-

4. 概況

1月は、消費税増税前の駆け込み需要の反動影響が若干残っているものの、パソコンやテレビの好調もあり、前年比99.8%と回復の傾向にあります。パソコン本体や周辺機器(HDD、無線ルーター)は、1月14日のWindows7のサポート終了後も継続して買い替えの需要があり、好調に推移しました。テレビにつきましては、引き続き50インチ以上の液晶や有機ELテレビへの買い替えが進んだことにより、好調でありました。一方で、エアコンや暖房器具などの季節商品は、暖冬の影響によって低調に推移しました。その他、電気調理鍋が、メディアでの紹介等で需要が伸び、シニアや子育て世代を中心に提案を促進したことによって好調に推移しました。

本資料に記載されているIR情報は、当社の月次概況となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自分の判断と責任において行われますようお願い致します。また本資料の数値および概況等は、発表日時点で入手可能な情報に基づいて掲載したものであり確定したものではありません。各データは細心の注意を払って掲載しておりますが、不確定要素を含んでいる可能性があるため、後日予告なしに修正されることがありますのでご了承ください。